

平成 27 年 5 月 8 日

国土交通省総合政策局

太田国土交通大臣のトルコ出張について(結果概要)

太田国土交通大臣は、5月2日から6日まで、トルコに出張し、トルコのクルトゥルムシュ副首相、ビルギン運輸海事通信大臣と会談するとともに、日本・トルコ防災協働技術フェアを開催し防災に関する技術の共有を図りました。次のとおり概要をお知らせします。

1. クルトウルムシュ副首相との会談(5月4日)

太田大臣とクルトゥルムシュ副首相は、防災、インフラ整備、観光交流を含む両国経済関係の緊密化について幅広く意見交換を行いました。クルトゥルムシュ副首相は、両国の貿易・投資はさらに大きく成長する潜在力を有しているとの認識を示し、特にトルコで計画中の大型インフラ案件への日本企業の参画を期待する、また日本人観光客の増加を期待すると述べました。太田大臣は、両国の経済関係をより強固にしたいと述べ、現在日本企業により建設中のイズミット橋に続いて、中央径間が世界最長となるダーダネルス海峡大橋を含む高速道路のBOT事業を両国の協働事業として進めたい、また日本人観光客増加の努力がなされているのでそれが結実することを期待していると述べました。

2. ビルギン運輸海事通信大臣との会談(5月4日)

ビルギン運輸海事通信大臣は、トルコにおいて計画中の鉄道、道路等のインフラ整備運営プロジェクトを紹介のうえ、日本企業の参画に対する強い期待を表明しました。太田大臣は、日本企業の参画に向けてよく連携して行きたいと述べたうえ、特にダーダネルス海峡大橋については、橋梁整備と道路運営に関する技術・経験の蓄積がある日本企業の参画を実現したいと述べました。両大臣は、今秋目途に、トルコにおいて橋梁技術セミナーを開催することで合意しました。

3. 日本・トルコ防災協働技術フェア(5月4日)

太田大臣は、日本・トルコ防災協働技術フェアにおいて、クルトゥルムシュ副首相及び、オクタイ長官とともに、開会挨拶を行い、展示を視察しました。

- (1)日時： 平成 27 年 5 月 4 日(月) 10:00~17:10
 (2)会場： アンカラヒルトン SA (トルコ国アンカラ)
 (3)主催： 国土交通省、日本防災プラットフォーム(JBP)、
 トルコ国首相府災害緊急事態対策庁(AFAD)

(4)出席者：

[日 本 側] 国土交通省:太田国土交通大臣、深澤道路局長、稲葉国際統括官、
 中神大臣官房技術参事官 ほか

在トルコ日本国大使館、JICA、民間企業

[トルコ側] ヌーマン・クルトゥルムシュ副首相、

ファット・オクタイ首相府災害緊急事態対策庁長官 ほか

首相府災害緊急事態対策庁、外務省、民間企業

(5)概要： ブースにおける民間企業の技術展示及び会場内ステージでの発表

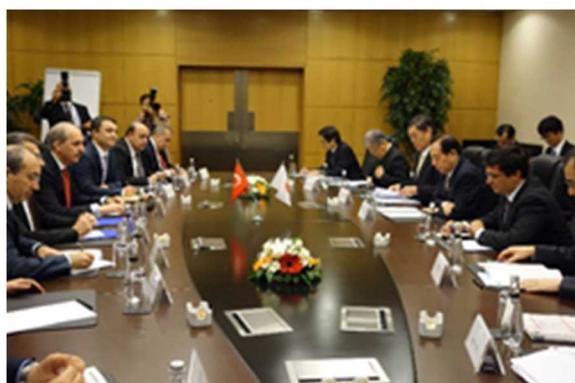
出展者： 日本・トルコ約 40 社・団体

参加者： 250 名程度

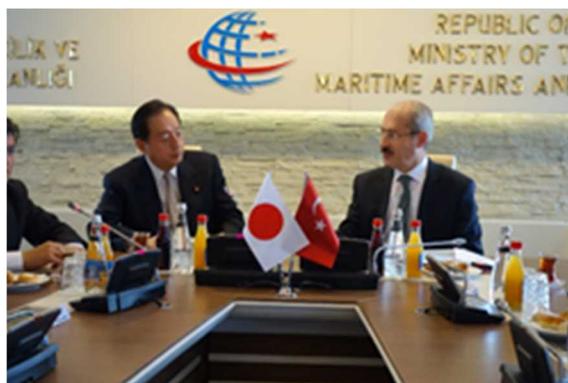
日本側からの主な出展企業・団体：

清水建設(株)、(株)日立製作所、日本電気(株)、国際航業(株)、

(株)技研製作所、(株)構造計画研究所、IMV(株)等 13 社・団体出展



クルトゥルムシュ副首相との会談



ビルギン運輸海事通信大臣との会談



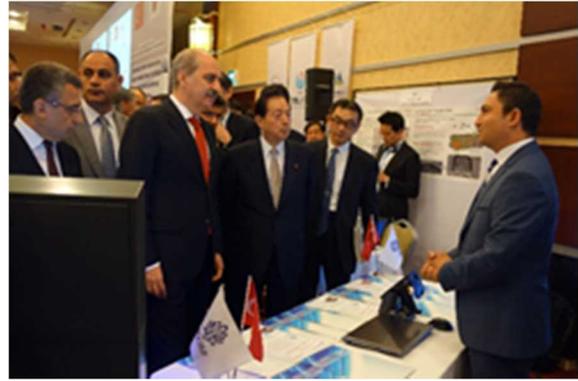
防災協働技術フェアでの開会の挨拶
(国土交通省 太田大臣)



防災協働技術フェアでの開会の挨拶
(クルトゥルムシュ副首相)



防災協働技術フェアでの開会の挨拶
(災害緊急事態対策庁 オクタイ長官)



太田大臣・クルトウルムシュ副首相
によるフェア会場の視察



防災協働技術フェア会場の様子



防災協働技術フェア会場の様子



民間企業による発表の様子



民間企業による発表の様子

連絡先

総合政策局海外プロジェクト推進課

担当 榎田・川辺・田中

代表 03-5253-8111 (内線 25807・25816・25815)

直通 03-5253-8315 / FAX 03-5253-1562

総合政策局海外プロジェクト推進課 (交通プロジェクト)

担当 松本・高橋

代表 03-5253-8111 (内線 25912・25913)

直通 03-5253-8818 / FAX 03-5253-1562